

一の宮巡拝



一の宮巡拝会 発行人 塩原 輝昭

〒111-0055 東京都台東区三筋1-12-12第一大津ビル(株)アルプス・タカス内
 電話：03-5823-3901 ファックス：03-3865-2135
<http://ichinomiya-j.com> E-mail: junpai@alpst-net.co.jp

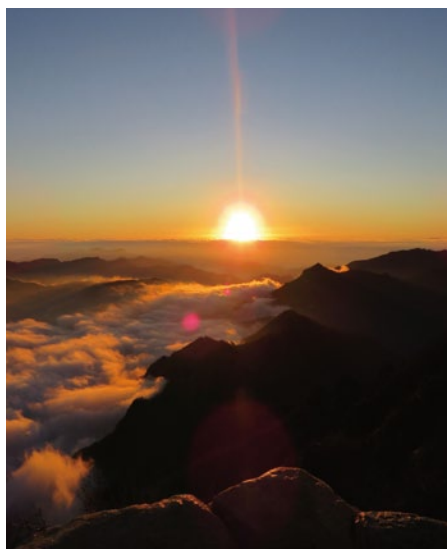
ある日の登拝に思う

「光陰矢の如し」平成29年もあと僅かな日をのこす師走となりました。激動の酉年であった様に思えます。私ごとでございますが、29年は特に山岳修験の祈りが残る山々と関係深い神社参拝や登拝が多かった様に思っています。鳥海山大物忌神社本社が鎮座する鳥海山2236米の山頂本殿では20年に一度の式年造替による遷座祭が7月8日に行われた。8月11日東京からのアプローチは雨中の移動でした。12日は小雨ふる中登山し山頂に宿泊しました。翌13日早朝は快晴に恵まれ新山を登り、今年も「影鳥海」を見る事が出来ました。その後本殿で高橋宮司様により御祈禱をして頂き下山しました。5年間の願掛け登拝を目指しているので平成30年は区切りの登拝となります。御皇室の弥栄と天皇・皇后両陛下の御健勝を切に願っている中、今上陛下におかれましては平成31年4月に30日に「御譲位」が確定され退位される事となりました。御在位30年の長きに亘り象徴天皇として日本の国家安穩の祈りをされると共に国民の平安又世界平和を祈り続けてくださったことは言葉に尽くせぬ感謝の思いでございます。平成31年の譲位...踐祚大嘗祭の儀式が厳粛に行なわれ、新元号のもと新天皇を拝する事は尊い黎明と成るに違いないと思う今日です。

11月3日が閉門式を迎える石鎚山頂上社の登拝を実施しました。羽田を2日の朝 JAL1 番機で高松空港へ～レンタカーで愛媛県西条市西之川下谷入り、ロープウェイからリフトを乗り継ぎ中宮成就社の参拝を経て登山

開始、八丁坂・前社ヶ森小屋・夜明かし峠を過ぎて一の鎖を登り石鎚山頂(弥山)へ... 頂上山荘宿泊。

3日朝から素晴らしい天候にめぐまれ感動の日の出を拝し、頂上社で朝拝に参加から御祈禱をして頂く、食事後、天狗岳の往復をして素晴らしい展望を満喫しながら11時齋行の閉門式に参加して三度ご神像に触れさせて戴き更に感動する。石鎚修験の良い人達との出会いもあり思いで深い登拝となった。昼食後下山を開始し往路を経て高松空港から帰京した。



石鎚山 頂上社からの日の出 11月3日

11月19日は茨城県筑波山登拝に行く。男体山からは自然美を残す自然研究路コースで展望所へ戻り小休後、女体山を登り多くの奇岩が点在する白雲橋コースで下山した。筑波山神社に寄って宮司 岩佐弘史様に久し振りにお会いし貴重な時間を過ごさせて頂く。境内社の御案内を頂き日枝神社の欄間に「見ざる・言わざる・聞かざる」三猿の彫り物が有り日光東照宮より以前の彫刻物である貴重な彫り物を見せていただいた。筑波山にも神窟を巡る「禅定」と呼ばれる筑波山修験の行事がある事も知った。出羽三山をは

じめ、那須山・八海山・甲斐駒ヶ岳・戸隠山 等など今も各地に継承されている修験道が多く残っている事をあらためて知った29年でした。

来たるべき平成30年・戊戌歳が良き年となります様に山の神々様に祈りをして参りたいと思います。

一の宮巡拝会 代表世話人 塩原 輝昭

入会を希望する方は各事務局へご連絡ください。

一の宮巡拝会 本部事務局

〒111-0055 東京都台東区三筋1-12-12第一大津ビル(株)アルプス・タカス内
 電話：03-5823-3901 ファックス：03-3865-2135
 E-mail: junpai@alpst-net.co.jp

一の宮巡拝会 関西事務局

〒573-1197 大阪府枚方市禁野本町1-8-32-307 中谷 英明内
 電話：072-848-8980 ファックス：072-848-8980
 E-mail: nakatani8980@maia.eonet.net.jp

入会金・会費等お振込先：郵便振替(大阪)00990-5-81515

<http://ichinomiya-j.com>

